

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	530 公有地利活用推進事業									
予算科目	01-080401-21 公有地利活用推進に要する経費					担当部課	都市計画部公有地利活用推進課			
市長公約	19		86-1		89, 92	94, 98	96-1	係名	計画係	
戦略プラン	Ⅱ-4	2	4	公有財産の有効活用			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
根拠法令等							SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市民（特に公有地の周辺住民）									
目的	未利用の公有地について、つくば市公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとに、これまでの経緯、現状、地域の意向等を踏まえ、公的利活用、地域利活用、民間利活用を検討し、有効な利活用を図る。									
概要 （取組内容）	公有地利活用を進めるうえで必要な情報や課題について関係部署間で共有を図る。 未利用地の利活用について、地元住民や民間事業者等の意向を把握し、利活用に向けた検討を行う。 利活用が決定した跡地について、利活用が円滑に進むように地元住民や事業主体等と協議・調整を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	908, 791	10, 268	3, 444	7, 881	7, 881	
	決算額	(千円)	1, 513, 867	25, 693	3, 661	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1, 513, 867	25, 693	3, 661	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	27, 857	28, 218	20, 733	21, 319	21, 319	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4. 00	4. 00	3. 00	3. 00	3. 00
		正職員時間外勤務	(時間)	215. 00	400. 00	5. 00	247. 00	247. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ掲載、広報誌掲載
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	利活用方針が決まった施設数 (施設)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6. 0	9. 0	11. 0	13. 0	14. 0	15. 0
	実績	5. 0	6. 0	10. 0	12. 0	11. 0	0. 0
	指標の概要	(個別施策Ⅱ-4-②保有資産の有効活動の推進) 施設ごとに公有地利活用方策を検討し、利活用方針が決まった施設数を評価指標とする。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		学校跡地の利活用を検討している事業者に対して、情報提供や現地案内を行い、事業者の意向確認を行った。また、利活用方針が定まった作岡小学校跡地について、事業者の利活用の阻害要因となる体育館に残されていた不要品の撤去を所管部署と連携して行った。
成果		・旧作岡小学校は、クラフトジンを製造する事業者と賃貸借契約を締結した。 ・旧荃崎庁舎へのドラッグストア建設について、事業者や関連部署と連携を図ったことで円滑な工事、店舗オープンにつながった。
課題	業務	・未利用学校跡地は未耐震建物対策の検討が必要。谷田部庁舎跡地及び春日消防本部跡地は周辺公共施設や筑波大学事業中止の状況を踏まえた利活用の再検討が必要。 ・旧作岡小学校は貸し付けていない施設があるため、その維持管理が必要。
	組織、予算等	・旧作岡小学校跡地の維持管理業務を行うため、新たに維持管理や修繕の予算を確保する必要がある。
改善目標		・未利用学校跡地に関する情報提供を行うとともに、未耐震建物の解体を含めて利活用を検討する。 ・谷田部庁舎跡地は周辺公共施設との連携を含めて検討し、春日消防本部跡地は公的利活用を検討する。 ・旧作岡小学校跡地の維持管理は、令和6年度に予算を確保し、適切に維持管理を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	